

10月分

経営者の強い想ひ。

10月2日。

経営者の想ひの強さが我社の現在の姿では無いでしょうか。この文章を読んで頂いている経営者、幹部の方々、今の会社の現状はどうかでしょうか。

9月の資料として添付させていただいた(株)ホダクリオ新神奈川の記事はどうかでしょうか。私達の目指すべき会社の姿がそこにあったものですか。私自身が感動しました。このおな会社があったので皆様に伝えるたくて、月次訪問時にも熱意を込めて話をしました。

相澤社長の強い想ひが、社員の人間力を高め、お客様が「社員の感じがよいから購入する」といわれたのが84%と経営者としてこんなうれしいことはないアンケート結果だったり、新入社員にマニュアルが必要かと聞いたところ、この会社は先輩が立派に見本を示してくれる「先輩がマニュアル」という言葉が返って来たという話。こんな会社にした社長はどんなすごい人なのかと思っていたら、相澤社長は佐味房枝元専務との出会いにより人生が変わり、経営が変わったということわかりました。その記事を10月の資料として読んでいただくかと思いますが、思います。

もう一人の素晴らしい経営者はMKタクシーの青木会長です。青木会長の社員に対する思いやり、お客様中心のサービスのあり方は私達の模範です。社員の研修報告書を添付しましたので読んで下さい。

270万社といわれる会社の99%は社員数100人以下です。中小企業はほぼ99%社長で決まるといわれます。会社が社長で決まるの存じこんな面白いことはないのでは無いでしょうか。相澤社長、青木会長は何年と何十年もかけて今の会社を創ったわけでは、最初は何年会社も小さな中小企業だったわけでは、私達でも出来ると思います。人間はいつでも変われるのです。立派な人との出会いだったり、素晴らしい社員との出会いだったり、ちょっとしたことがきっかけで気づき人は変われると思います。

私共の経営計画書に

能力(人生の結果) = 知力(IQ) × 度量(EQ) 度量は、忍耐力 × 熱意 × 思いやり × 使命感 × 行動力 と書いてあります。当然、知力より度量が人生の結果を左右します。世にいわれる成功者は皆度量の人です。

経営者に事業に対する強い想ひ、社員にこうなってもいいからという強い想ひがあれば、その想ひを実現するために一番重要な能力は忍耐力です。自分で決めたことを実践するという、できるまであきらめないという忍耐力です。次にお客様、社員を動かす熱意です。この二つがしっかりしていればたいがいのことは実現できるのでは無いでしょうか。度量は気づいた時が身につくものですが、今日から変われます。私達でも相澤社長や青木会長になれると思います。吉田土会計は、グループ名をMKコンサルティングと言っています。このMKはMKタクシーのおな会社になりたという強い想ひで名付けました。

吉田土 満